

医薬品を正しく購入するための

# 説明文書

指定第2類医薬品

使用前には必ず添付文書を読んで下さい

1	名称	ヒメロス
2	成分・分量	本品 100g中 エチニルエストラジオール 0.02g、エストラジオール 0.06gを含有する。添加物として白色ワセリン、グリセリン、白糖、精製ラノリンを含有する。
3	用法・用量	大人量 用に臨み本剤の 0.5g(大豆大)を指頭にとり、わずかな水分又は唾液でよく溶し、女子局部の粘膜に塗擦する。右用量を 1日1～2回使用する。
4	効能・効果	適応症 不感症、冷感症、不妊症、婦人更年期障害、婦人神経衰弱
5	保健衛生上の危害を防止するために必要な事項	<p>1. 次の人は使用しないでください。</p> <p>(1) 本剤の成分に対しアレルギー症状を起こしたことがある人</p> <p>(2) ご使用前に本剤をチューブから3mm程度出し、水またはお湯1～2滴でよくねり、内股など皮膚のうすい所に塗り、翌日中に薬疹、発赤、かゆみ、はれなどが現れる人</p> <p>(3) 次の診断を受けた人 エストロゲン依存性悪性腫瘍(例えば乳癌、子宮内膜癌、卵巣癌)[本剤の有効成分は乳房や子宮の悪性腫瘍に罹患していた場合、その進行を早めるおそれがあります]、血栓症、心臓病、脳卒中、重度の肝機能障害、子宮筋腫、子宮内膜症、子宮内膜増殖症、てんかん</p> <p>(4) 家族あるいは本人に悪性腫瘍の病歴がある人</p> <p>(5) 生理中の人、不正性器出血、膣分泌物(おりもの)のある人</p> <p>(6) 妊婦または妊娠している可能性のある女性、授乳婦</p> <p>(7) 小児</p> <p>2. 次の部位には使用しないでください。</p> <p>(1) 目や目の周囲、粘膜(口腔、鼻孔等)</p> <p>(2) 外傷、炎症、湿疹、ただれ、化膿などのある部位</p> <p>3. 本剤を使用している間は、次のいずれの医薬品および食品も使用しないでください。 他の女性ホルモン剤、リファンピシン、抗てんかん剤、HIV 逆転写酵素阻害剤、ステロイドホルモン、プロテアーゼ阻害剤、セイヨウオトギリソウ(セント・ジョーンズ・ワート)含有食品、イプリフラボン、グレープフルーツジュース</p> <p>4. 使用者以外へ付着させないでください。</p> <p>(1) ご使用後は石鹸とぬるま湯で手を十分に洗ってください。</p> <p>(2) 本剤を使用者以外の人に付着させないように注意してください。 付着した場合は直ちに洗い流してください。</p> <p>(3) 塗布部が他の人と接触する可能性があるときは、塗布部を石鹸とぬるま湯で十分に洗い流してください。</p> <p>5. 避妊の目的で使用しないでください。</p> <p>(1) 避妊をご希望の場合は、適切な処置を強くお願いいたします。</p> <p>(2) 本剤のご使用により月経周期が変わる場合がありますので、オギノ式など規則的な月経周期や基礎体温を応用する避妊法は、お止めください。</p>
6	薬剤師が必要と判断する事項	

〔注意事項〕

1. 本紙の内容は、お客様が医薬品を購入・選択時に、役立たせるために必要な情報です。
2. 情報提供が不必要とされるお客様には、申し出により情報提供は行いません。
3. 使用後、体調に変化等があった場合(副作用など)には使用を中止し、すぐに購入された店舗の薬剤師または登録販売者にご相談下さい。